

表面処理における試作開発及び特注品の生産プロセスの高度化・効率化による高付加価値化の実現

【株式会社キョークロ】

1. 事業者の概要

社名：株式会社キョークロ
所在地：〒607-8146 京都市山科区東野舞台町 5
代表者：代表取締役 寺田 理
設立：昭和 33 年 5 月 1 日
資本金：3,200 千円
従業員数：47 人
業種：金属製品製造業
主要取扱商品：亜鉛めっき、コーティング塗装、環境対応表面処理、複合表面処理など
電話・FAX：075-592-5888・075-592-0800
URL：<http://www.kyochro.co.jp>
E-mail：osamu@kyo-chro.21jp.com

2. 事業の概要

〔事業区分〕

設備投資＋試作開発

〔事業類型〕

自動車

〔テーマ〕

表面処理における試作開発及び特注品の生産プロセスの高度化・効率化による高付加価値化の実現

〔目的〕

表面処理への高機能化ニーズに柔軟に対応するための環境整備と新技術・新設備の導入により生産効率及び精度の向上を図り、「コストをかけない」試作・特注品の生産方式の確立と、付加価値を生み出す仕組みを構築し、既存及び潜在顧客の隙間市場の獲得を図る。

3. 事業の内容

〔事業取組みの経緯〕

当社の主力事業は自動車メーカー向けとなっている。しかし、大量生産においては、中国企業等には価格面で勝てないため、当社は「日本に残る仕事」を目指している。その実現のためには、試作・開発、多品種少量生産へ注力していく必要があるが、現有設備ではその対応が困難であり、今回の取組が必要となっていた。



事業所外観

[実施内容]

以下の2点の取組を行った。

①塗装の前処理装置（ショットブラスト）

・・・フレキシブルな対応が可能となる

②乾燥装置の導入・・・精密な部品でも扱えるようになる

4. 事業成果

[競争力強化の形態]

生産プロセス強化

[基盤技術の活用等]

めっき

[事業取組み成果]

無電解ニッケルなどの機能めっき加工が可能となり、受注の幅が広がった。お客様に対して、付加価値の高いご提案ができるようになり、当社の目標とする分野への事業展開への一歩となった。

[他社との差別化の実効度合]

少品種大量生産型の仕事への依存体質から多品種少量生産への対応も可能となった。フレキシブルな生産ライン、手作業のラインも増やすことで顧客のニッチなニーズに応えることができるようになり、他社との差別化をより強く図ることができた。

[今後の主な活動予定]

環境が整ったため、新たな表面処理を作り出す人材を育成していきたいと考えている。また、変種変量生産への取組を目標に、柔軟な生産ラインを構築して、顧客の多彩なニーズに応えられるようにするとともに、新たな事業の柱となるものを育てていきたい。

販売（売上）計画

経過年数 3 年目（28 年度）：14,000 千円

経過年数 4 年目（29 年度）：17,000 千円

経過年数 5 年目（30 年度）：20,000 千円



機械



製品